

## 災害に備えてー引き渡し訓練・避難訓練ー



6月10日の参観日、引き渡し訓練に、ご参加いただき、誠にありがとうございました。登校後の警報発令時等に迅速、安全、確実にお子様を引き渡しができるよう、職員も動きの確認をすることができました。警報発令時には、「すぐー」で連絡させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

7月8日には、雨で延期していた避難訓練を行いました。今回は、紀伊半島沖を震源に、揺れが3分続くとされる南海トラフ地震を想定した訓練でした。南海トラフ地震の際は、強い揺れが来るまでの1分間で、いかに建物の中の落下物から身を守り、安全な所に



避難できるかが、生死を分けると言われています。今回の避難訓練では、一次避難で、大きな揺れが来るまでの1分で、あらかじめ考えた身を守る行動をとること。二次避難で、それぞれの場所から最も近く安全と思われる場所に速く避難することの2つを目標としました。その結果、1・3・6年は、運動場へ避難し、2・4・5年はコミセン駐車場に避難しました。トランシーバーで、互いに連絡を取り合った後、揺れが収まり安全確認ができた想定で、運動場に合流しました。子供たちに一番つきたい力は、ここでも「自分で考えて行動する」力です。教員がいない時、大人が周りにいない時でも、いざという時、自分の身を自分で守れる力を、これからもつけていきたいと思います。ご家庭でも、地震の時、どのように身を守るか、避難するか、お子様とぜひ話し合ってみてください。

## 全校ワイワイ給食！



7月10日、全児童と教職員が一緒に給食を食べました。6年生が、自分たちの生活をよりよくする提案文書をつくるという国語の学習で、みんなで給食を食べる「全校ワイワイ給食」を企画提案してくれたものです。6年生は、校長に提案した後、職員会で教職員に提案。その提案が通り、給食室にお願いに行き、5年生に説明して手伝いを依頼し、1～4年生にも説明……。「みんなで給食を食べる」ために、給食の献立からいつにするとういことや、給食室では対応が可能なか、会場の家庭科室の暑さ対策、座り方、準備の仕方など、綿密に計画を立て、段取りをし、動いていました。



当日の献立は、肉じゃがとおひたし。肉じゃがは、調理員さんが6年生が育てたじゃがいもを入れて調理してくれました。1～6年生と職員室・事務室も含む教職員が、5、6年生が配膳してくれた給食を食べました。いっしょに食べると、おいしさが増すようで、みんな笑顔で食べていました。調理員さんも見に来て、そのおいしそうに食べる様子に喜んでいました。子どもたちは、野菜も残さずもりもり食べて、食缶は見事に空っぽになりました。6年生提案の「全校ワイワイ給食」は、みんなの心もおなかもち満ちました。1～5年生は、大勢で食べる楽しさを味わい、教職員は、いろいろな学年の子どもたちの様子が分かったよき時間でした。そして、6年生にとっては、自分たちが考えたことを、具体的に動いて実現させ、人を喜ばせることができた喜びを味わった、とても大事な経験になったと思います。終了後のアンケートを元に2学期以降の計画を立てるそうです。今後も楽しみです。